【2021.02.01改訂】第13回（2021年度）友杯　大会要項

【参加資格】 **単独チーム・学童（小学生六年生以下）選手で構成される事。**
各連盟においても合同で活動しているチームについては参加を受付ますが、必ず事前に
実行委員会の承認を得てからとします。

【注意事項】 **原則第1・第2ステージの締切は延長しません。その為、早めの消化に努めてください。**
本年度は（緊急事態宣言延長等により）第1ステージ締切延長や第2ステージ以降の
内容を変更する場合もありますので、ご了承ください。

1. リーグ戦

（a） 第1ステージ（5チーム×15リーグ）【2021年7月4日締め切り】
5チームのリーグ戦。リーグ1位、2位チームは、第2ステージに進む。尚、リーグ1位、2位チームが、
第2ステージ進出を辞退した時は、3位チーム、4位チームへと権利が移行する。
※本年度特例として3位チームの中から2チームをワイルドカードとして第2ステージへ
進出する事とする。選出は実行委員会にて協議して決定する。

（b） 第2ステージ（4チーム×8リーグ）【2021年10月17日締め切り】
4チームのリーグ戦。リーグ1位は、決勝トーナメントに進む。尚、リーグ1位が、
決勝トーナメント進出を辞退した時は、2位チーム、3位チームへと権利が移行する。

（c） 試合時間は、7回戦、1時間45分を過ぎて新しいイニングに入らない。
なお、本会は、いわゆる『勝ち逃げルール』を採用する。
例：【ケース1】Aがリードの6回表に1時間45分を経過した場合
6回を7回と置き換えて、6回裏の攻撃まで行う。
【ケース2】Bがリードの6回裏のB攻撃中に1時間45分を経過した場合
1時間45分を超えた時点で試合終了となる。審判員は
最後の打者の打撃開始前にその旨を両チームに通告し、
この最後の打者の記録まで有効とする。

（d） **選手の育成の為、他の大会同様に投手の投球制限を70球/日に制限する。**
（※他の大会等の投球数は含めず、各チームの指導者の判断に委ねる。）
また、一度他のポジションへ降板した投手の再登板は認めない。

（e） 3回15点差、4回10点差、5回以降7点差のコールドゲームを採用する。
雨天時のコールドゲームは、4回終了を以て成立するものとします。

（f） 同点の時は、引き分けとする。

（g） リーグの順位（第1、2ステージ）は、以下の基準で順位を決定する。
①勝数が多いチーム。（引き分けは、0．5勝として数える。）
例：1勝1敗1分　→　1．5勝　＞　1勝2敗
②引き分けがある時は、引き分けの数を引いた勝数
例：2勝1敗　＞　1勝2分
③勝星が同数の時、（1）（2）（3）の基準で順位を決定する。
（1） 試合消化数の多いチーム
（2） 直接対決で勝利しているチーム
（3） 1試合あたりの失点数の少ないチーム
※ リーグ内の試合消化が著しく少ない場合そのリーグは失格とし、ワイルドカードを採用する。
つまり実行委員の裁量により他グループから進出チームを決定する。
※ 不戦勝/不戦敗は両チームからの結果報告をもって成立する。

2. 決勝トーナメント（8チーム）

（a） 試合時間は、7回戦、1時間45分を過ぎて新しいイニングに入らない。

（b） 3回15点差、4回10点差、5回以降7点差のコールドゲームを採用する。

（c） 決勝戦は、時間無制限の7回戦、イニング優先とする。

（d） 同点の時は、サドンデス（無死満塁の継続打順）を採用する。サドンデスは、2回まで行う。
それでも試合が決まらない時は、最終出場選手9人による抽選（くじ引き）とする。

（e） 日没サスペンデッドは、イニングに関係なく再試合とします。

（f） 優勝・準優勝・3位チームを表彰します。

3. 試合の組み方

（a） 各チームの連絡先を配布します。チームごとに連絡を取り合って試合を組んでください。

（b） グランド、試合開始時間、審判員は、両チームで協議して決定してください。

4. 試合結果の連絡

試合結果は、勝利チームが本部に連絡してください。
連絡のない試合は、両チーム負け（スコア＝0-7）とします。
【連絡先】
ホームページ担当：ラビットタイガース　奥田ヘッドコーチ
【確認事項の連絡先】
実行委員長：ホワイトウイングス　松兼総監督

5. 友杯ホームページ

http://tomohai.web.fc2.com/

6. 参加費：5，000円/チーム

7. 参加賞（六年生への記念品）

シーズン終了後、友杯納会時に各チーム六年生への記念品人数分を配布します。